

様々な IVUS 像についての読影についてディスカッションを行なった。IVUS は、やはり可能であればステント留置前後でプラークの性状や血管径、解離などの評価に必要だと考えた。IVUS 像を正確に評価することは PTCA に不可欠であるし、IVUS を有効活用することで PCI の成功率・再狭窄率はより改善する。自分のようなかけ出しの者はその読影技術をきちんと身に着けなければならないと痛感した。